



風は海から

令和5年4月7日
令和5年度
横浜市立西富岡小学校
学校だより

弾ける笑顔があふれる学校に

横浜市立西富岡小学校
校長 黒田 由希子



桜吹雪が舞う中、令和5年度が始まりました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

先月17日の卒業式には、95名の卒業生が西富岡小学校を巣立っていきました。友達や先生と過ごした6年間の思い出を胸に、今まで支えてくださった保護者の方や地域の皆様への感謝の気持ちがあふれた心温まる卒業式でした。そして昨日は、新6年生が登校し、入学式や新年度スタートに向けて様々な準備をしてくれました。どの子も、今度は自分たちが最高学年になのだという自覚にあふれ、その責任を果たそうと、分担された仕事に一生懸命取り組んでいました。そんな子どもたちを見ていて、新年度のスタートがより一層楽しみになりました。

文部科学省通知により、4月1日から、「学校の教育活動では、マスクの着用を求めないことを基本とする」ことになりました。これまで、感染症対策で控えていた友達とグループにして給食を食べることや、みんなで歌を歌うことなどもできるようになります。3年ぶりとなるマスク無しの学校生活。子どもたちの弾ける笑顔が見られることは何よりの喜びです。一方で急な方向転換に戸惑う子どもたちもいることと思います。学校では引き続き、手洗いや咳エチケット、換気などの感染症対策を適切に行いながら、様々な事情により、マスクの着用を希望する子どもたちの心情にもしっかりと寄り添い、子どもたちの中でマスクの着用の有無による差別や偏見等がないよう、段階を踏みながら、丁寧に指導を行ってまいります。

新たなスタート。期待に胸を躍らせている子もいれば、新しい環境にとまどいや不安を感じている子もいることでしょう。学校は、誰もが安心して楽しく過ごせる場所ではなくてはなりません。西富岡小で過ごす子どもたち一人ひとりが、それぞれのよさを十分に発揮し、本校の教育目標である「自進力!西富~実感・共感・主体性」が達成されるように、本校教職員一丸となって取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、今年度も引き続き、本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。